

観光ネット最前線³¹

参加者募集 「作って体験！遊んで学ぼう！」
～南三陸子ども自然史ワークショップ～

◇日時 ①10月13日(土)、②10月14日(日) 午後1時から4時
◇会場 ①平成の森アリーナ ②県漁協戸倉出張所産直体験施設 ※仮称・民宿あおしま荘跡地
◇内容 カラフル魚拓、サケの一生すごろく、化石のレプリカ作り、イヌワシの切り絵など、南三陸の自然をテーマにした8つの体験コーナーを親子で楽しめます。海の環境教育に携わるスタッフ、自然系博物館スタッフによるイベントです。(申込不要・参加費無料)
※共催：南三陸ネイチャーセンター友の会・NPO法人海の自然史研究会・NPO法人大阪自然史センター

問い合わせ 町観光協会 ☎47-2550

新規高卒者
雇用促進
奨励金

申請期限は新規高卒者を雇用した日から起算して6カ月を経過した日から翌月20日までです。対象となる事業や新規高卒者の確認、申請に必要な書類については、産業振興課商工振興係(☎46-1378)に問い合わせください。

特定計量器(はかり)の定期検査について

「計量法」及び「計量法の施行期日を定める政令」に基づき「特定計量器定期検査」が行われます。取引や証明に使用する計量器を所有している方は、計量法に基づいた定期検査を受けなければなりませんので、次の日程により定期検査を受検してください。

なお、定期検査では、ひょう量250キログラムを上限としていますので、250キログラムを超えるはかりについては、検定所に持参または代検査をお願いしています。

◇日程 10月17日(水) 午前11時から午後4時 平成の森
10月18日(木) 午前9時から午後2時 ベイサイドアリーナ

検査手数料	はかりの種類	能力 (250キログラムまで)
	指示はかり、台手動はかり など	500円～900円
	誘電式はかり、電磁式はかり など	1,400円～1,800円

※今年度は、現金での納入となります。

問い合わせ 産業振興課商工振興係 ☎46-1378

■町内産農林水産物中の放射性セシウム測定結果 (単位：ベクレル/kg)

品目	採取日	測定値(検出下限値)	基準値	結果
ハウス 加工用トマト、こまつな	8月13日(月)～20日(月)	不検出(9.3未満)	100	基準を満たしています。
イナダ、水ダコ、灯台ツブ、アユ(水尻川)	8月8日(水)～8月31日(金)	不検出(5.2未満)		
アユ(八幡川)	8月21日(火)	7.8(6.2未満)		

※「不検出」とは放射性物質の濃度が検出下限値未満の状態をいいます。

■町内産農林水産物の出荷制限 (9月10日(月)現在)

県等による放射線検査を実施した結果、露地栽培の原木しいたけ、こしあぶら、イノシシ肉、クマ肉について引き続き出荷制限が行われており、市場には流通していません。

なお、マダラにつきましては、8月30日(木)付けで1キログラム未満の幼魚に限り出荷制限が解除されました。1キログラム以上のマダラについては引き続き出荷制限が行われています。

問い合わせ 産業振興課 ☎46-1378

庄内の風⁶⁸


友好町の山形県庄内町を紹介する情報コーナー

庄内町芸術祭の開幕

9月2日(日)、庄内町響ホールで第8回庄内町芸術祭開幕式典が行われました。


今年のテーマは、「示そう文化の力 今日広がる友好の環」。昨年3月、大震災に見舞われた友好町である南三陸町と手を携えあって、芸術文化の力で友好の輪を広げていこうと、11月25日(日)までの約3か月間開催されます。

開幕式典後の記念発表として、南三陸町の5団体が、民話や日本舞踊、フラダンスを披露しました。



「これまで様々な支援をいただいた庄内町に感謝の気持ちを伝えたい」とメッセージが伝えられ、会場から盛大な拍手が送られていました。

期間中、響ホールと狩川公民館を会場に、町内で芸術文化活動を行う団体や個人が、日頃の創作活動の成果を発表します。



復興応援大使
リレー通信^④

各地で南三陸町の地域ブランドのPRや復興まちづくりの状況をお知らせいただいている南三陸町復興応援大使の皆さんの声をお届けする「復興応援大使リレー通信」を連載しています。今回は、牡蠣ツアーの幹事を務めている大橋強さんです。

復興応援大使
おおはし つよし
大橋 強さん
(世田谷区)

情報を拡げる

南三陸町の皆さま、こんにちは。長く厳しい残暑も過ぎ、そろそろ秋めいてきた頃でしょうか？

6月より夢大使改め、復興応援大使として活動させていただくことになりました。微力ではありますが、町のお手伝いができるよう取り組んで参りますので今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

さて以前この欄で、南三陸町の動きを知るには観光協会や町のホームページを見てみると意外な発見があるかも？と書きましたが、最近ではフェイスブックやツイッターなどで続々と新しい情報に接することができます。

もちろん町を訪れて、見て、聞いて、肌で感じる事ができれば一番良いのですが、ここ半年ほど訪問できていません。そのため、東京に居ながらにして町の方が発信する情報をリアルタイムで入手することはとても助かっていますし、精神的に活動されている姿を見て、自分も頑張らねば、と元気をもらっています。

そうした方々からの情報や、町の復旧状況、これからの復興に向けた取り組みなどを私の周囲の人たちに伝え、そして町に足を運んでもらう。私には大きなことはできませんが、こうやって地道に南三陸町応援団の輪を大きくしていくことはできると思っています。

ぜひこれからもどんどん情報を発信していただき、南三陸町の「今」を教えてください。

とはいえ、インターネット経由の情報だけでは私自身物足りないのではこの秋にも友人などを連れて南三陸町に何う予定です。以前からお付き合いさせていただいている方々はもちろん、震災後に知り合った方々にもまたお会いできるのを楽しみにしています。

居酒屋に飲みに行こうと思っていますのでぜひ一緒に！(笑)

これから寒い季節になりますが、お体には気を付けて元気にお過ごしください！